記　載　例

公共プロジェクト提案書（令和８年度予算事業）

令和　　年　　月　　日

美瑛町長　角和　浩幸　様

提案者　住　所　美瑛町本町４丁目６－１
氏　名　美瑛　太郎
連絡先　0166-92-4330

みんなのまちづくり施策（公共プロジェクト部門）について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

１ 事業の名称	乗合タクシー運営事業		
２ 美瑛町共有ビジョンとの関連性	提案する事業は、どの「美瑛町共有ビジョン」を実現するものですか（複数選択可能）		
	☐豊かな美しい景観が、農業と観光の架け橋となるまち ☐誰もが自分の可能性をのばせるまち ☑誰もが健康で共に支え合い、安心して住み続けられるまち ☐ライフラインが確保され、災害にまけない強さとしなやかさを備えるまち ☐豊かな自然と共生し、持続可能な循環型社会を目指すまち ☐子どもの個性を育み、全力で応援するまち ☑すべての人に居場所と役割があり、希望を持って笑顔で暮らせるまち		
３ 地域の課題／事業の目的	①　どのような**課題**を解決する事業か、日々の困りごとの具体例やエピソードを交え記入してください		
	・車がないと病院や買い物に行けない。 ・（特に冬道の）運転が不安だが、車がないと不便なため免許返納ができない。 ・足が不自由で、駅やバスの停留所まで行けない。 ・家に引きこもりがちになってしまい、人と接することが減ってしまった。 ・観光したいが公共交通機関がない場所なので困っている。民間のタクシーも確保できない。		
	②　上記が「美瑛町の地域課題」であると感じられる**理由**は何ですか？		
	・移動手段が少ないと生活に不便さを感じてしまい、町外に転出してしまう。 ・外出する機会が減り、人との関係性が希薄になってしまい、交流や活動が減る。 ・交通の不便さを理由に観光に来ることをあきらめてしまう。		
４ 事業の内容 （事業の対象者、実施期間、実施場所などできるだけ詳細に記入してください。）	①　概要（どこに住む、どんな世代の、誰に向けた、どのような事業ですか？）		
	高齢者・障がいのある人、郊外に住んでいる人・運転に不安のある人、観光客など、多様な方が同じ目的地に向かう際に同じ車両に同乗する仕組みづくり。町内者は無料、観光客は有料を想定。携帯アプリ等での予約システムがあると良い。		
	②　実施する場所		
	美瑛町内全域		
	③　実施期間		
	通年		
	④　課題の解決に向けて、どのような役割や協力体制が考えられますか？		
	＜行政＞	＜町民＞	＜その他＞
	・スクールバスの活用もしくはタクシー会社への委託による運営 ・交通事業者等との連携・調整 ・予約システムの構築	・運転に不安がある人へ乗合タクシーを紹介する	・民間の交通機関・企業は事業に協力 ・予約システムは専門企業が協力
５ 事業の効果・将来像	事業の実施によって、まちがどのように変化するか、どんな未来につながるのかを教えてください。		
	・外出機会が増え、町民の活動が活発になり、地域の活性化につながる。 ・誰もが安心して暮らせるまちになり、移住をしたい、住み続けたいと思う人が増える。 ・車を利用する人が減り、渋滞が緩和される。 ・観光客は安心かつ便利に観光地を周遊することができ満足度が向上する。		

※補足資料（収支予算書、写真、他自治体の事例、パンフレットなど）があれば添付してください。